

## N2500 スタート!好調過ぎる滑り出しに嬉しい悲鳴!!

6月19日(日)てらたま協議会の定期総会が開催され、2022年度の年間計画が活発な討議の上、承認された。今期の主要な施策は、(1)N2500プロジェクト～9月までに寺島なすを緻密な計画を立てた上で2500個作り、2500個販売する(右表ご参照)、

墨田区産「寺島なす」収穫・販売計画 (N2500) (単位:個)

	6月		7月				8月				9月				合計		
	4周	5週	2週	3週	4周	5週	1週	2週	3週	4周	5週	2週	3週	4周		5週	
日にち	20~26	27~7/3	7/4~10	11~17	18~24	25~31	8/1~7	8~14	15~21	22~28	29~9/4	9/5~11	12~18	19~25	26~10/2		
収穫計画	100	250	180	190	150	200	210	220	170	110	170	140	40	10	360	2,500	
販売計画	飲食店&総菜屋	50	100	40	80	40	90	80	120	130	0	80	50	40	0	170	1,070
	無人棚&対面販売		90	100	110	50	110	110	100	40	110	40	90	0	10	0	960
	その他	50	60	40	0	60	0	20	0	0	0	50	0	0	0	190	470
合計	100	250	180	190	150	200	210	220	170	110	170	140	40	10	360	2,500	

(2)寺島なすブランディングの継続、(3)すみだの夢応援助成事業2022年度を活用した、ピオトープの改修拡大とその他農園設備の適切な増強・修繕工事等の実施、(4)8/21(日)すみだ公園(区役所近く)にて「寺島なす祭り」開催、『N1 グランプリ』『青果リレー』『寺島茄子之介音頭で盆踊り』等。



これを受け、早速農園では、寺島なすの収穫・出荷を開始。農園部の皆様の心のこもった手入れと、予想を上回る夏の暑さで、豊作続き。猛暑の中いきなり始まった収穫・出荷作業に嬉しい悲鳴をあげている。(お手伝いいただける方いましたらお願いします/末林記)。

## 第24回 今、ハマってます! 桜庭伸弘さん (区画03-1②)の場合



僕はギタリストとして音楽を仕事にしています。田んぼを借りてお米作りをしたり、土に触れる事が大好きです。自転車で通える「たもんじ交流農園」さんのおかげで、コロナ禍で大変な状況の中、癒された自分がありました。本当にありがとうございます。

今、ハマっている事は「タバスコ作り」です。激辛好きではなく、単純にタバスコが好きなのですが、ピザはもちろん、カレーやサラダにもかけて食べるので一瓶が、あっという間に無くなってしまいます。



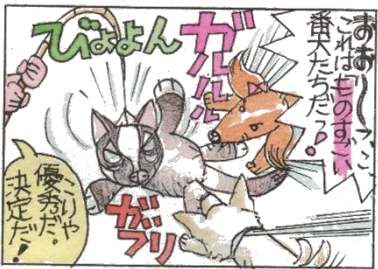
そこで、自分で作れないものかと試行錯誤、唐辛子を擦り潰して、塩とお酢を混ぜて3ヶ月熟成。それっぽい味にはなりましたが、美味しいとは言えない。色々な唐辛子を試しましたが、下にぶら下がるタイプの唐辛子は、コクが出てしまってスープのようでした。「タバスコ」は品種の名前です。上に向かって実をつけるタイプで日本で言うと島唐辛子に似ています。昨年は島唐辛子を栽培して沢山収穫できたので研究を重ねた自家製タバスコも美味しく作れるようになりました。今年は、取り寄せたタバスコの種子を全面に植えてみましたが、発芽率20%程で、今現在、みすばらしい区画になっておりますが、もう少し大きく成長したら、苗を移動させて整えたいと思います。



今年も、自家製タバスコが美味しく出来上がりますように!


# 新・農園のお隣さんご紹介

①自己紹介、②育ててみたい野菜  
③講演会、④農園にかける想い等



**区画 12-1-② 中村浩子さん、寛さん**


① はじめまして、中村と申します。土、畑、野菜作りは初心者です。フレッシュ自作野菜を楽しみながら作りたと思っています。みなさまどうぞよろしくお願ひします。




② 夏野菜、大根、ニンジン、葉野菜などを育てたいと思っています。  
③ 土、野菜の作り方(害虫対策)など  
④ 土いじりを通して心も体も豊かに健康的にをテーマに！！ゆったりとした時間を楽しみたいと思っています。

**馬蹄型プランター 可動式プランター-A デイサービス向島の家 中山昌子さん**

① 東向島のデイサービス事業者です。通常区画も借りていますが、車いす用プランターも今回借りることができました。車いす利用の方で土いじりが好きな方を連れて、野菜作りをしたいと思っています。



② 馬蹄型プランターは深さがあるので大根を、可動式プランターは浅いため小松菜かカブを予定しています。  
④ 野菜を収穫するまでの課程。種まき、間引き、剪定、摘果…今まで普通に店で買っていた野菜がこんなに手間がかかっていたという気付きと自分が作った野菜の美味しさで畑がやめられません。



## “てらたま農園部から” 第9回 ～切り戻し作業～

7月下旬～8月上旬に寺島なすの樹の勢いを呼び戻すための作業です。弱った枝を葉3～4枚残して(私の意見)切り落とします。同時に根本から30cm位の場所にスコップを入れて根も切ります。そしてその時に追肥もし、充実した芽の上で切り戻します。

伸ばした枝から次々にわき芽が出てきます。その芽に実がついたら、その実の上の葉一枚を残して摘芯します、更に収穫後は、その実をつけたわき芽の根本に近い葉一枚だけを残して摘芯します。すると残した葉とわき芽の枝の間に再びわき芽が出て実をつけます。枝はきわで落とします。出来るだけ主枝に近い所で実をならせるよう、上手に摘芯してください。

更新剪定をした場合、新たな枝が生えてきて収穫できるようになるまで一カ月はかかります。でもしっかり摘芯をして株が元気な状態をキープできていれば更新剪定は必要ありません。



**水口アドバイザー来園日…7/23(土) 8/14(日) 10:00～16:00** | **農園部作業日:毎週日曜 9:00～**  
**農園にてワークショップの参加募集!**「テッキの日避けテントづくり」「入口竹ゲートづくり」「堆肥場の蓋づくり!」それぞれ 日曜日午前中! 連絡先 090-3222-2688 (牛久)



たもんじ交流農園便り  
No.52 般 2022.7.20 発行  
題字 田村風来門  
編集 末林和之



てらたま協議会  
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)  
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)  
セブン-イレブン記念財団 (2019年に助成金を頂きました)

